

第 150 回 洋務運動と明治維新

1 清と洋務運動

- ・アヘン戦争とアロー戦争の敗北、太平天国の混乱は、清の弱体化を明らかにした。
→欧米の技術を取り入れて近代化と富国強兵をはかる（ ）を始めた。



同治帝

第 10 代皇帝。売春宿に通って梅毒にかかり、19 歳の若さで死去した。

- ◆ () (在位 1861~1875 年)
 - ・太平天国の鎮圧で国内は一時的に安定し、「 」と呼ばれた。
 - ・母の () が実権を握った。
 - ・ ()、()、() など洋務派の漢人を起用して、兵器・紡績工場や汽船会社の設立、鉱山開発や電信事業を行った。
→中国の伝統や制度をまもりながら、西洋の科学や技術を利用した。
※この考えを「 」という。
→近代化は進んだが、根本的な改革には至らなかった。



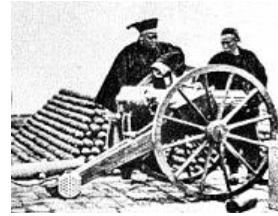
西太后

咸豊帝の妃で、夫の死後、半世紀にわたって権力を握った。中国三大悪女のひとりとされるが、伝説も多く実像ははっきりしない部分もある。



左宗棠

元は曾國藩の部下で、中国初の造船所を建設した。東トルキスタンのイスラーム教徒の反乱を鎮圧したのも彼である。清朝最後の黒柱とされる。



洋務運動の様子

これらの近代化は、日本の明治維新より早い時期に行われた。しかし日清戦争では日本に完敗してしまふ。その理由を考えてみよう。

2 日本と明治維新

- ・1853 年、アメリカの () が浦賀に来航し、開国を要求した。
→1854 年、江戸幕府は () を結び、鎖国体制は崩壊した。

- ・1858 年、さらにハリスと () を結んだ。
※領事裁判権を認め、関税自主権を放棄した不平等条約であった。
- ・1867 年、江戸幕府の 15 代将軍徳川慶喜は、大政奉還を行った。
→つづく戊辰戦争の後、明治天皇を中心とする明治政府が成立した。
→明治政府は、() と呼ばれる徹底的な改革を行った。



福沢諭吉
明治時代の思想家で、欧米を視察し、慶應義塾を開設した。

- ・1871 年、岩倉遣欧使節をヨーロッパやアメリカに派遣した。
- ・1871 年、() を結び、日本と清は国交を結んだ。
→しかし日本が () を統合して 1879 年に沖縄県とし (琉球処分)、1874 年に () を行くと、日本と清の関係は徐々に悪化した。
- ・1875 年、ロシアと () を結んだ。



伊藤博文
初代内閣総理大臣。大日本帝国憲法の制定などに努力した。

- ・議会開設や不平等条約改正を目指して、自由民権運動が起こった。
- ・1889 年、() を発布し、1890 年には議会も開設した。

3 朝鮮の開国

- ・朝鮮半島では、14世紀以来、()が継続していた。
→しかし政治の混乱や洪景来の乱などにより、国内は不安定になっていた。
- ・朝鮮(李朝)は、17世紀に清の属国となっていたが、1860年代になると外国勢力が朝鮮にも開国を求めるようになった。



高宗
コジョンと読む。優秀な王ではない。

- ◆ () (在位 1863~1907年)
- ・幼少のため、父の()が摂政として政治の実権を握っていた。
- ・大院君は、たびかさなる外国の開国要求を拒否した。
→1875年、日本の挑発により()が発生した。
→1876年、日本は() (江華条約) という不平等条約を結ばせて、釜山、仁川、元山の()させた。



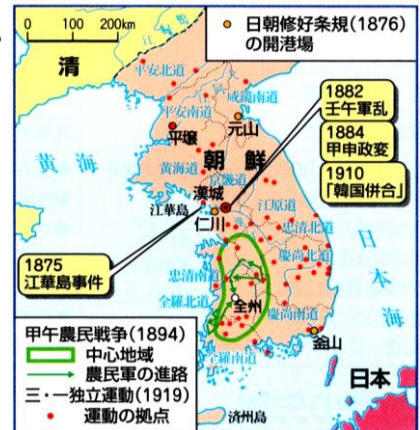
大院君

高宗の父。大院君というのは名前ではなく、自分が即位せずに子供が国王になった人物の称号である。閔氏との対立は、政治混乱を招いた。



江華島事件

日本船が朝鮮に砲撃を受けたことをきっかけに、日本軍は江華島に上陸して占領した。日本は、最初から砲撃を受けることを狙っていたとは思えない。



4 朝鮮の混乱と日清の対立

- ・開国後の朝鮮では、大院君派と皇后の閔妃の一族である()が対立した。
→1882年、()という軍事衝突となり、介入した清の援助を受けた閔氏が政権を握った。

- ・壬午軍乱の後に清からの干渉が強まると、清の援助を受けて政権維持を図る事大党と、日本の援助を受けて清からの独立と近代化をはかる()というグループが登場し、激しく対立した。

→1884年、清は、ベトナムの宗主権をめぐるフランスと()を開始したが、劣勢となった(後に敗れた)。

→開化派の()は、清の劣勢に乗じて日本の支援を受けてクーデタを起こしたが、袁世凱の清軍が介入したために失敗した。

※これを()という。

→日本と清は、天津条約を結んで引き揚げたが、朝鮮をめぐる両国の対立が深まった。



閔妃(明成皇后)

高宗の妃であるが、夫婦関係は冷え切っており、それが政治や外交に興味を持つようになったきっかけらしい。1895年、日本公使の陰謀で殺された。



金玉均

読み方に注意(笑)
日本に留学し、日本の明治維新を真似た朝鮮の近代化を目指した。クーデタ失敗後は上海で暗殺され、遺体はバラバラにされた。